

□令和6年度スローガン
笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ助け合おう友と
「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で
～いつでも・どこでも・だれとでも～

<ひとり言>

保護者・地域の皆様には
この1年間
本当にお世話になりました。

創立70周年という節目の年を
みんなで祝うことができたのは、

学校の歴史を知り、
先人の思いを知り、
今を伝え、
感謝し、
母校愛・地域愛を深める…
という意味において、

学校にとっても、
子どもたちにとっても、
保護者・地域の皆様にとっても、
価値あることだったと思います。

特に、
各学年の子どもたちが
それぞれの立場で、
調べ、
まとめ、
気持ちを込めて表現し、
学校に思い入れを深めたことは、
これから先の
御館山小学校にとって
大変意義深いこと
になったのではないのでしょうか。

これから先、
71年、72年…
90年、100年と続く御館山小学校を、
今後とも
どうぞ宜しくお願いいたします。

それでは皆様、
良いお年を
お迎えください。

御館山小の2学期を表す漢字は…？

2学期の終業式

12月24日、2学期の終業式を行いました。
ただ、インフルエンザの感染拡大と寒さへの対策のため、リモートによる実施としました。
普段の講話は、元気な声での挨拶から始まるのですが、
この日は、飛沫による感染を防ぐため、「心の中での挨拶」とし、黙礼でのスタートでした。
この学校だよりでもお伝えしてきましたが、
2学期は、様々な場面で、子どもたちの頑張りや成長が見られる4か月間でした。
そんな2学期を一文字で表すと…、

私の頭に浮かんだのは、『芽』という漢字でした。
そして、このことを、2学期の終業式で子どもたちに、次のように伝えました。

皆さん、児童玄関の前の12月の掲示読みましたか？

『2学期を、漢字一文字で表したら…』という掲示があり、一文字の漢字が、書かれていました。
何だったか覚えていませんか？

そうです。そこには『祝』という漢字が書かれていましたね。
これはもちろん、今年が御館山小創立70周年に当たる年で、
2学期には、文化祭と一緒に70周年を祝う会をしました。
そのおめでたい年、おめでたい行事があった2学期、ということですよ。

実は、この掲示を見て、校長先生も、
御館山小学校の2学期を表す漢字は何か？と、考えました。

それは、『芽』という漢字です。「芽が出る」の「芽」です。
校長先生が、この漢字を選んだ理由は、
これまで、皆さんが頑張ってきたことが、確かに「芽」を出した…、「芽」が出てきた…、
つまり、しっかりと形として表れはじめた2学期だったからです。

例えば…2学期にあった様々な行事で…
各学年の皆さんが、学校の内でも外でも「御館っ子らしさ」を存分に発揮しました。
「御館っ子らしさ」とは…
何事に対しても一年懸命準備し、真剣に頑張り、最後まで諦めない姿だと思えます。

・文化祭や、人権集会などでの、力を合わせた発表…
・全校が、学年が、心を合わせた素晴らしい歌…
・トランスコスモスタジアムに響いた全力の応援…
・真剣に聞き、質問し、メモを取った社会科見学や修学旅行…
こんな、御館っ子らしさが、いろんな場所で、いろんな時に、出せるようになってきた…
2学期は、御館っ子らしさの「芽」が出てきたな！と感じました。

例えば…自分から「進んで挨拶」をする人もとて多くなりました。
70周年の記念動画に挨拶をする様子が映っていますが、
今は、あんなものではありません。
もっともっと自分から、元気よく、明るい笑顔で、多くの人が…素敵な挨拶ができています。
あの映像を撮ったのが1学期の終わりですから、
この2学期…挨拶の「芽」も確実に大きくなってきています。

例えば…皆さん、気づいていますかね？
「廊下を静かに歩く人」が確実に増えてきています。
急ぐときでも足音をたてずに早歩きで移動する人もよく見かけるようになりました。
まあ、これに関しては、トコトコ！も聞こえますので、まだまだ改善は必要ですが、
集団で移動するとき以外でも、皆さん方の静かな廊下歩きの「芽」が芽吹いています。

そして最後は、「自分の力で学習に取り組もうとする姿」です。
2学期も、全ての学年・学級で皆さん方の学習の様子を見せてもらいましたが、
どの学級でも、
前の学習を振り返りながら…自分の持っている力や経験を使って…
仲間と協力しながら…自分の力で…自分たちの力で…問題を解こうとしている…
そして、今日学んだことを、次の学習に生かそうとしている。
そんな姿をたくさん見ました。

みずから学ぼうとする「芽」も、間違いなく芽生えた2学期でした。

このように、この2学期は、これまで頑張ってきた皆さん方の頑張りが、
しっかりと形として表れてきました。
つまり、これまでの頑張りが、「芽」となって、<によきによき>と姿を現し始めたのです。

だから、校長先生が考える「御小の2学期を一文字で表す言葉は『芽』」です。
そして、3学期は、2学期に出てきた『芽』をしっかりと育て、

『花』を咲かせたり、『実』を实らせたいものです。

1月8日、水曜日。その時は、全校みんなで『おはようございます』『あけましておめでとうございませう！』と、元気よく挨拶できることを楽しみにしています。